

薬局

株式会社ナカジマ薬局

本社/札幌市中央区北10条西24丁目2-15 TEL.011-633-2345 https://www.nakajima-phar.co.jp 創業/1977(昭和52)年8月 従業員数/580名 ※内、薬剤師275名(2025年4月現在)



職場見学可能です

調剤薬局って どんな仕事をするところ?

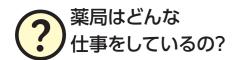


医師の処方せんに基づいて、薬剤師が 薬を準備(調剤)し、お渡しします

保険診療に基づき医師の発行する処方せんに従って調剤を行う 薬局で、正式には「保険薬局」と言います。「薬剤師」は処方せんの 内容を確認してから調剤をし、飲み方や効果、副作用等の説明を して、患者さまのお話もお聞きします。「薬局事務」は受付や会計、 患者さまの情報の入力などを行います。



ナカジマ薬局の店内

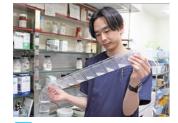




薬局の一日を見ながら、 どんな仕事をしているか紹介します



待合室の掃除や消毒、商品の 患者さまの処方せんを受け取 整理整頓を行い、きれいな状 態で患者さまを迎えます。



5 薬の確認(監査)

いかをしっかりと確認します。かりやすく説明してからお渡し



2 受け付け

り、必要な情報をお聞きします。 保険証の確認なども行います。



6 説明(服薬指導)

薬の種類や量に間違いがな薬の飲み方や注意点などをわ します。



3 処方せんの確認

処方せんの内容を確認して、 処方せんに書いてある薬をとり 不明な点などがあれば、処方 した医師に問い合わせます。



7 情報(薬歴)の入力

患者さまの情報を正確に記録 するために薬やアレルギーの 情報を入力します。



そろえます。種類や数を確認し ながら、ていねいに行います。



8 閉店

薬局を閉めてから、売上報告 や片づけをし、その日の仕事 は終わりです。

薬剤師は、ほかに どんな什事をしているの?



薬局の仕事は進化を続けています。 ご自宅や施設に訪問もします

オンライン服薬指導



お薬の説明をご都合 の良い時間にご自宅 などの好きな場所で 受けることができま す。薬局での待ち時間 を減らせるほか、外出 による感染リスクも避 けられます。日時を指

定してご自宅で薬を受け取ることもできるため、忙しい方や 体調がすぐれない場合にも便利です。

在宅訪問



薬剤師がお薬を調剤 し、ご自宅やご入居さ れている施設にお届 けにうかがいます。患 者さまにあわせておく すりカレンダーなどを 活用し、お薬を飲む時 間毎にセットしたり、主

治医の訪問診療に同行し、適切な処方内容で治療を継続で きるようサポートいたします。



ほかには、どんな 取り組みをしているの?



もしもの時や子どもたちの未来のために 必要な取り組みをしています

災害時調剤支援車



災害のときに活動する ことができる車を北海 道で初めて導入しまし た。救護所等で医療用 医薬品の調剤と供給を 行うことができる機能と 亨電時などに電気の供 給をすることができる 発電機能もかねそなえ

ています。この車で災害のときも安心して継続的な医療サービ スを提供することが可能です。

キャリア教育



中学校等に訪問し、薬局 や薬剤師の仕事紹介や、 働くことについて考える 出前講座など、「キャリア 教育」「キャリア形成支援」 などを行っています。薬 剤師になるためには国家 試験に合格する必要があ り、大学の薬学部(6年制)

を卒業して、薬剤師国家試験を受験します。合格して厚生労働省に 申請すると薬剤師名簿に登録され、薬剤師免許が与えられます。

働く人の声を聞いてみよう!





卓也さん

薬剤師

師の方がとても優しく、自分もこの人みた いになりたいと思ったことをきっかけに薬 学部を意識するようになりました。人と話 すことも好きだったので、患者さまと接す ることの多い薬局への就職を選びました。

子どもの頃によく行っていた薬局の薬剤

Q.この仕事のやりがいは?

Q.この仕事を選んだ理由は?

薬のことだけでなく、生活習慣やちょっと さまとつくれるととてもうれしいです。薬 に関する知識を深めることはもちろんのこ と、気軽に頼れるような薬剤師になりたい と常に意識しています。

Q.この仕事を選んだ理由は?

「接客」と「事務」の両方に興味があったの で、接客の要素もありパソコンに向かうデ スクワークもある薬局事務は、いろいろな ことにチャレンジできる仕事として魅力を 感じたのが入社のきっかけです。

Q.この仕事のやりがいは?

薬局事務は薬剤師の仕事を支えるのと同 時に、患者さまとのコミュニケーションを図 り、患者さまの気持ちが休まる環境を整え ることも大切な仕事だと思っています。患 者さまからの、ありがとう、、頑張ってね、と いう言葉にやりがいを感じています。



薬局事務 祐川 向日葵さん

した悩みを相談してもらえる関係を患者